

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	80	指標名	交通事故発生件数(行田警察署管内)	単位	件/年	5総振ページ	143
策定時		544					
H23年度末		535					
H24年度末		507					
H25年度末		513					
H26年度末		457					
H27年度末		410					
5年後目標値(H27年度末)		440					
10年後目標値(H32年度末)		350					
<p>[凡例] 実績 ——— 5年後目標値 - - - - - 10年後目標 - . - . -</p>							
中間評価結果		5年後目標値を達成		10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後目標値を達成している場合のみ)			
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度		実施内容					
H23		市内に道路反射鏡(カーブミラー)を29箇所、道路照明灯を5箇所に設置、ガードレール(174.5m)、歩道(44m)を設置した。					
H24		市内に道路反射鏡(カーブミラー)を19箇所、道路照明灯を3箇所に設置、ガードレール(144.5m)、車線分離帯(290m)を設置した。					
H25		市内に道路反射鏡(カーブミラー)を23箇所、道路照明灯を6箇所に設置した。					
H26		市内に道路反射鏡(カーブミラー)を17箇所、道路照明灯を3箇所、警戒標識を1箇所、きつずプラザあおい前に防護柵を設置した。					
H27		市内に道路反射鏡(カーブミラー)を12箇所、道路照明灯を4箇所設置したほか、自転車安全利用促進条例を制定した。					
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・全小学校を対象に交通安全教室を実施するほか、市内幼稚園及び保育園においても交通安全教室を実施していく。 ・市民要望による危険箇所などを調査し、必要と判断された箇所に交通安全施設を設置していく。 ・自転車安全利用促進条例の周知の促進など、市民に対し交通安全の意識啓発を実施する。 							
備 考							